

何事にも全力で

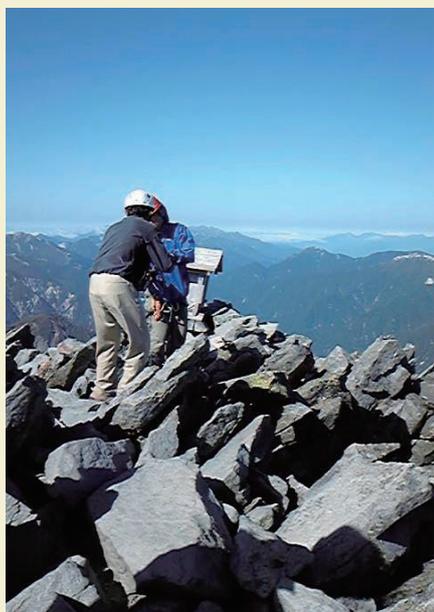


ひだか
日高市長(埼玉県) **やがさき てるお**
谷ヶ崎照雄

オフ時間の楽しみ

市長になってからは、なかなか行くことができませんが、若い頃から登山を楽しんでいます。40歳を過ぎてから夫婦で友人に誘われ、春から秋の時期に、主に八ヶ岳や北アルプスへ山小屋に1泊か2泊で計画し、登山を楽しんでいます。槍ヶ岳に何度も登っている友人は1回も晴れたことがなかったそうです。私が初めて槍ヶ岳に登った時に晴天に恵まれたため、その友人が「晴れ男じゃないの」と驚いていたのが印象に残っています。また、公民館に勤務していた頃、登山家として活躍されていた故・田部井淳子さんに公民館講座の講師として来ていただきました。後年、上高地でばったりお会いした時に、お声掛けさせていただいたのが懐かしく感じます。

北アルプスの蝶ヶ岳ちやうがたけでは、午後3時頃だったでしょうか、山小屋まであと1時間



槍ヶ岳にて

ほどの時に、途中で雪が降りはじめ視界が悪くなり、とても怖い思いをしたことがあります。滑落事故など危険を伴うので、無理をせずしっかりとした装備で登山に臨むようにしています。

今は遠くへ行けないので、市内の日和田山ひわたさん(標高305.1m)へ散歩がてら登っています。遠足やハイキングにちょうど良いところですので、多くの方にいらしていただきたいと思っています。

読書歴は約40年になりますが、今も多くのジャンルは新書や経済関係をはじめ幅広く読んでいますが、最近は歴史小説を読む機会が多いような気がします。

市長になる以前、日高市の職員だった頃から、庭や塀にハンギングしてさまざまな花を咲かせています。日一日と花の大きさや色の違いが感じられるのがうれしく思います。また、家の前を通る人から「いつも花がきれいですね」と言っていたので、当分、止められそうにありません。

コロナ禍になり、公務をはじめ



散歩の途中にて(しゃがの群生地と筆者)

プライベートでも外出する機会が減ったので、それまでは全くやったことがなかったのですが、庭にあった果樹を伐根して50坪ほどを畑にし、休みの日はもっぱらガーデンニングや家庭菜園の手入れをしています。春にはキュウリやナス、トマトなどを植え、大根、小松菜、ホウレンソウやブロッコリーなど、季節に合わせて妻が好きな野菜の苗を購入してくるので、私とその苗を植え、育てています。この2年位の間ではありますが、虫がついたり病気になるらないよう、本やインターネットで調べるのも楽しく、専業農家の友人に教えを請うなど、自分なりに工夫しながら育てています。今ではだんだんと良い形のものできるようになり、たくさん収穫できると近くに住む息子や娘に届けています。家庭菜園とはいえ奥が深いと感じています。

誠心誠意

座右の銘は「誠心誠意」です。昭和56年頃、巾着田きんちゃくたのダム建設計画が中止となり、その後、巾着田整備計画が作られました。巾着田入口の道路用地の買収が難航していた平成4年頃、係長だった私に当時の市長から「いくらでも良いから買収してほしい」と命ぜられました。それから地主の家にも2回ほど通いましたが、土地の話は一切せず、世間話を1、2時間して帰ってくるということを2年間続けました。その後、地主からお電話があり、



500万本の曼珠沙華が咲き誇る巾着田

土地を売ってもよいとのことのお言葉をいただいたときに、「誠心誠意」向き合い、誠意をもって接すれば、最後には相手に伝わるのだということを教えていただいた気がします。買収した巾着田入口の土地には、地主の娘さんが生まれたときに植えた桜の木があり、枯れても良いから動かしてほしいとの要望を受け、隣接する地主所有の土地へ植え替えました。桜の木の植え替えは難しいと言われますが、今も枯れずに春にはきれいな花を咲かせています。

その後、企画財政部長の時には、巾着田入口の道反対にある古民家（現在の高麗郷古民家）を買わせていただくときに、今度は巾着田入口の地主の娘さんとの交渉となり、お父上から私のことを聞いていたのか、スムーズに譲ってもらったことができ、秋には500万本の曼珠沙華まんじゆしゃげが咲き誇る、現在の巾着田を形成する大事なピースを整える一助となれたことを、誇らしく思っています。巾着田は本市にとって市を象徴する大切な財産であり、後世に現在の姿を維持し、いつまでも伝えていきたいと思っています。

歴史と文化を受け継ぎ、未来へ

市長になって今年で10年となりますが、いろいろ振り返りますと、やはり一番の思い出は、平成28（2016）年に高麗郡建郡1300年を迎えたことです。平安時代初期に完成した「続日本紀」に、奈良時代の霊亀2（716）年に高麗郡が置かれ、古代朝鮮半島から高麗人と呼ばれる1799人の渡来人が現在の本市を中心とする地域に移住したと記載されています。建郡から1300年の記念すべき節目に市長として



平成28年に開催した高麗郡建郡1300年記念行事

立ち会えたのは大変光栄に思っています。高麗郡建郡1300年に際し、市民や近隣市の皆さんにも記念式典の開催を受け入れ、一緒に祝っていただいたことが何よりの思い出です。

私には高校1年生を筆頭に下は4歳となる孫が8人います。これまで元気に育ってくれて、何物にも代えがたい存在であり、宝物です。そして、週末には8人のうち誰かが泊まりに来ています。正月には息子や娘の家族が集まり私の両親を合わせると18人となり、大変にぎやかになります。これからも元気で成長し、自分の夢を実現してくれたらうれしく思います。